

## 会 議 録 ( 1 )

会 議 の 名 称	令和4年度 第1回入間市文化財保護審議委員会
開 催 日 時	令和4年7月29日(金) 午前10時開会・午前11時40分閉会
開 催 場 所	入間市博物館 会議室
議 長 氏 名	鹿島 英明
出席委員(者)氏名	鹿島 英明 柳澤 かほる 梅津 久昭 荒牧 澄多 小峰 孝男 青木 和子 児玉 俊雄 工藤 宏 小野 一之
欠席委員(者)氏名	枝窪 邦茂
説明者の職氏名	博物館主幹 大久保 卓 主事 石井 美波 主事 中村 祐太
会 議 次 第	<p>(すべて公開)</p> <p>1 委嘱式</p> <p>(1) 開 会</p> <p>(2) 委嘱状の交付</p> <p>(3) 教育長あいさつ</p> <p>(4) 委員紹介</p> <p>2 文化財保護審議委員会</p> <p>(1) 正副委員長の選出</p> <p>(2) 諮問「入間市指定文化財の新規指定について」</p> <p>(3) 議 題</p> <p>(ア) 文化財保護審議委員会の運営について〔資料1〕</p> <p>(イ) 入間市指定文化財の新規指定について〔資料2〕</p> <p>(ウ) 旧黒須銀行保存活用事業の検討について〔資料3〕</p> <p>(4) 報 告</p> <p>(ア) 令和3年度文化財保護事業及び活用状況について〔資料4〕</p> <p>(イ) 令和4年度文化財保護事業及び活用計画について〔資料5〕</p> <p>(ウ) その他</p> <p>3 その他</p> <p>4 閉 会</p>

傍 聴 者 数	0 人
配 布 資 料	資料 1 : 文化財保護審議委員会の運営について 資料 2 : 入間市指定文化財の新規指定について (諮問) 資料 3 : 旧黒須銀行の復元修理と将来の活用に関する検討報告書 【概要版】 資料 4 : 令和 3 年度文化財保護事業及び活用の状況の報告について 資料 5 : 令和 4 年度文化財保護事業及び活用の計画について
事 務 局 職 員 職 氏 名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教育部部長 浅見 嘉之</li> <li>・ 教育部次長 佐藤 政史</li> <li>・ 博物館館長 澤田 和也</li> <li>・ 博物館主幹 大久保 卓</li> <li>・ 博物館主事 石井 美波</li> <li>・ 博物館主事 中村 祐太</li> </ul>
会議録作成方法	要点筆記

## 会 議 録 ( 2 )

議事の概要（経過）・決定事項	
議 題	<p>2 文化財保護審議委員会</p> <p>(3) 議 題</p> <p>(ア) 文化財保護審議委員会の運営について〔資料1〕</p> <p>(イ) 入間市指定文化財の新規指定について〔資料2〕</p> <p>(ウ) 旧黒須銀行保存活用事業の検討について〔資料3〕</p>
決 定 事 項	<p>2 文化財保護審議委員会</p> <p>(1) 正副委員長の選出 委員の互選により、委員長には鹿島英明委員、副委員長には梅津久昭委員が選ばれた。</p> <p>(3) 議 題</p> <p>(ア) 文化財保護審議委員会の運営について 条例及び施行規則に基づいて運営を行っていくこと、情報公開に当たっては委員の氏名及び正副委員長の氏名を開示することを確認した。</p> <p>(イ) 入間市指定文化財の新規指定について 教育委員会から指定文化財の新規指定について諮問を受けた「古谷重松奉納祭囃子祭礼図絵馬」1件について、当該文化財の指定理由の内容の審議を行った。今回の意見等を踏まえて次回から指定審議することになった。</p> <p>(ウ) 旧黒須銀行保存活用事業の検討について 「旧黒須銀行の復元修理と将来の活用に関する検討報告書」の内容について検討を行った。旧黒須銀行の保存活用事業については、本報告書の内容で進めていくことを了承した。</p>

### 会 議 録 ( 3 )

発 言 者	発 言 内 容
<p>鹿島委員長</p> <p>事務局 鹿島委員長 委員一同 鹿島委員長</p>	<p>(3)議 題</p> <p>(ア)文化財保護審議委員会の運営について</p> <p>議題へ入ります。本日の出席委員は9名で規定に基づき会議は成立しておりますのでご報告いたします。まず、文化財保護審議委員会の運営について、事務局より説明をお願いします。</p> <p>資料1の内容で、今期の運営を行っていきたいと考えております。質疑等ありますでしょうか。</p> <p>特にありません。</p> <p>では、今期の委員会の運営はこのように進めていきます。</p>
<p>鹿島委員長 事務局</p>	<p>(イ)入間市指定文化財の新規指定について</p> <p>事務局より説明をお願いします。</p> <p>「古谷重松奉納祭囃子祭礼図絵馬」の指定理由書については資料2のとおりです。理由書については、今年度第3回目の審議委員会までに決定できればと考えています。</p>
<p>鹿島委員長 工藤委員</p>	<p>質疑などありましたらご発言ください。</p> <p>1行目に「古くから信仰が盛んで」とありますが、江戸時代など具体的な時代区分で示したらどうでしょうか。また、久保稲荷神社にはほかにも古い絵馬がありますが、一括での指定は検討したのでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>久保稲荷神社の絵馬の一括指定については、検討はしておりません。市内の神社には、久保稲荷神社のものよりも古い絵馬が現存しています。今回の絵馬については、来歴が判明しており、当時の祭礼の様子が分かる資料であることから指定を考えたものです。</p>
<p>小野委員</p>	<p>重松流祭囃子は府中市の大國魂神社から伝承されたとの説もあります。重松流祭囃子を絵で表した資料は例がありません。また、手古舞等、幕末から明治期の様子を視覚的に表現した資料は少ないことから、価値の高い資料だと思います。</p>
<p>荒牧委員</p>	<p>重松流の読み方は「じゅうまりゅう」ですが、一般的には「じゅうまつりゅう」と読んでしまうかと思います。公開資料にはルビがあるとよいと思います。絵馬に記載されている地名の場所と交流ができると、文化的な広がりが期待できると感じました。指定には賛成です。</p>
<p>小峰委員</p>	<p>「重松流祭囃子」は所沢市で指定をする際に付けた名称で、地域により「重松囃子」等、他の名称があるため、併記してはどうでしょうか。</p>
<p>鹿島委員長</p> <p>事務局</p>	<p>ご意見はよろしいでしょうか。今後の予定について事務局から説明をお願いします。</p> <p>今回いただいた意見を踏まえて、理由書の内容修正をします。2回目以降の審議委員会で理由書の内容を決定していきます。</p>

会 議 録 ( 4 )

発言者	発言内容
鹿島委員長 事務局	<p>(ウ) 旧黒須銀行保存活用事業の検討について 事務局より説明をお願いします。 今後の旧黒須銀行保存活用事業については、資料3のとおり進めていきたいと考えています。</p>
鹿島委員長	<p>「旧黒須銀行保存活用基本計画策定検討市民会議」のメンバーには荒牧委員が参加されており、「旧黒須銀行の未来を考える検討状況報告会」には、私と枝窪委員、柳澤委員、荒牧委員が出席していました。その際に意見は述べさせていただきましたが、改めて委員の皆様からご意見がありましたらお願いいたします。</p>
青木委員	<p>「Cross Project (クロスプロジェクト)」が、地域活性化のひとつになればと思います。荒牧委員をはじめまちづくりの経験のある方に意見をもらいながら、市民の方から盛り上がっていく活動ができればと考えます。</p>
柳澤委員	<p>最近文化財保護の考え方が変わってきたように感じます。活用するための保護になっており、活用しないのならば保護はしないのでしょうか。文化財は保存していくのが大切なのではないのでしょうか。始めから活用ありきでよいのか、ほかの委員の方の意見を聞いてみたいです。</p>
工藤委員	<p>柳澤委員と同意見です。本報告書は、基本的なスタンスは良いのですが、活用の柱が観光や地域貢献に偏っており、旧黒須銀行の歴史的価値に触れられていないところに違和感を覚えました。観光が先に来るのは旧黒須銀行のもともとの存在意義とは異なるのではないのでしょうか。文化財としての旧黒須銀行の説明はしっかり書くべきだと思います。</p>
事務局	<p>今回お配りした資料は概要版であり、本来の報告書では、旧黒須銀行の保存の意義や歴史的価値もしっかり記されています。</p>
荒牧委員	<p>当審議委員会は、文化財の価値を正しく後世に伝えていくことを目的としていると考えます。このためここで議論すべきなのは、文化財としての価値を壊すのか、壊さないのかということではないのでしょうか。文化財の価値を損なわないように話し合う必要があります。耐震補強の方法等はどのようになっているのでしょうか。</p>
事務局	<p>耐震補強の設計については、文化庁が報告している耐震補強の実例等を参考に、旧黒須銀行の土蔵造りの文化財的価値が損なわれないように行っていく予定です。</p>
荒牧委員	<p>旧黒須銀行の保存活用事業にとって、一番の問題は財政面だと思えます。旧黒須銀行のある地域は、国の補助金を利用することができないのが弱点です。また、事業を進める中で、地域のつながり、自治会とのつながりが弱いと感じています。</p>
事務局	<p>自治会については、旧黒須銀行の保存活用事業について、黒須地区への回覧を行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で中止を</p>

会 議 録 ( 5 )

発言者	発言内容
小野委員	<p>余儀なくされました。このため掲示板、ポスターなどにより周知を図っていきます。</p> <p>旧黒須銀行は、文化財的な価値は十分あると思います。現在の文化庁の方針では、文化財は保存とともに活用が前提となっています。これは文化財の保存にはある程度の予算が必要になることから、市民や行政の理解を得る上で必要なことです。今回の報告書では、国の日本遺産と同じくストーリー一性があり、点から線へ、線から面へと活用の広がりが感じられます。文化遺産を生かしたまちづくりについて盛り込まれており、ぜひ地域住民を巻き込んだ取り組みを進めていただきたいと思います。</p>
荒牧委員	<p>川越市の事例では、文化財建造物を活かしたまちづくりを進める中で、目に見えない波及効果があることが実証されています。旧黒須銀行の保存活用においても、そのような長期的な波及効果を盛り込むことができると良いと思います。住みたくなる街としての効果などプラスアルファの効果を調べてみてはいかがでしょうか。</p>
事務局	<p>ご意見ありがとうございます。今回いただいた意見を参考に検討し、旧黒須銀行の保存・活用を進めていきます。</p>
鹿島委員長 事務局	<p>クラウドファンディングの返礼品はどうなっているのでしょうか。</p> <p>必ずしも返礼品にこだわる必要はないかと考えています。現在検討しているものとしては、現存する小谷田瓦を再利用する際に、瓦へ協力していただいた方の記名を行うというものです。金銭的負担は少ないですが、協力者の名前が建物とともに残り、記念になる返礼品になります。</p>
事務局	<p>(4)報 告</p> <p>(ア) 令和3年度文化財保護事業及び活用の状況について</p> <p>(イ) 令和4年度文化財保護事業及び活用の計画について</p> <p>令和3年度文化財保護事業及び活用状況の報告については、資料4のとおりです。また、令和4年度事業計画については、資料5のとおりです。令和4年度について、国の補正予算事業である文化芸術振興費補助金を申請し、13,601千円の要望のうち、10,508千円が交付決定されました。</p>
鹿島委員長 工藤委員	<p>質疑などありましたらご発言ください。</p> <p>国の文化芸術振興費補助金について、使途等は決まっているのでしょうか。詳細を教えてください。</p>
事務局	<p>今回の補助金については、事前の事業計画に基づき決定したものを申請しています。事業内容としては、藤沢の獅子舞や上谷ヶ貫の獅子舞の獅子頭、志茂町屋台等の車軸の修繕です。指定文化財3件のほか、未指定の文化財3件も含まれています。</p>

